

令和5年度 第2回 香川県公共事業評価委員会 議事録

1. 日 時：令和5年10月19日（木） 9時30分～12時00分

2. 場 所：香川国際交流会館（アイパル香川）大会議室

3. 出席者：委員（敬称略）

委員長 白木 渡（香川大学 名誉教授）

委員 池田 弘子（(株)人間科学研究所 所長）

佐藤 好美（佐藤好美建築工房 主宰）

末永 慶寛（香川大学創造工学部 教授）

福村 晃一（香川大学経済学部 准教授）

國村 一郎（(一社)香川経済同友会 専務理事）

（委員7名のうち6名出席）

4. 議 事

(1) 新規事業採択時評価対象事業

下記の7事業について、県や市の事業主体が自ら行った新規事業採択時評価の妥当性を審議した。

①上谷川事業間連携砂防等事業 [香川県]

②清水川事業間連携砂防等事業 [香川県]

③明神川（西村）事業間連携砂防等事業 [香川県]

④高松港 重要港湾改修事業（玉藻地区） [香川県]

⑤社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）三本松港海岸
海岸侵食対策事業（須賀地区） [香川県]

⑥浸水対策下水道事業勅使第1地区（大規模雨水処理施設整備事業）
（高松市公共下水道） [高松市]

⑦浸水対策下水道事業今津他4地区（大規模雨水処理施設整備事業）
（丸亀市公共下水道） [丸亀市]

(2) 事業別審議結果

【新規事業採択時評価】

1) 委員会の意見：事業の実施が妥当

2) 委員会での委員の意見（概要）

全ての事業の必要性について確認した。

(3) その他

次回の委員会では、再評価事業について現地調査を実施する。

— 以上 —